## ベクトルと行列1 (担当 松下勝義)

# 演習問題 1-III (平面ベクトルと空間ベクトル)

以下に示した問いに答えよ.

#### - 演習問題 1-III-a

次の行列 $\hat{A}$ とベクトルbの積 $\hat{A}b$ を答えよ.

$$\hat{A} = \begin{pmatrix} 2 & 1 & 0 \\ 1 & 1 & 3 \end{pmatrix}, \quad \boldsymbol{b} = \begin{pmatrix} 2 \\ 1 \\ 3 \end{pmatrix} \tag{27}$$

#### - 演習問題 1-III-b

次の行列 Â

$$\hat{A} = \begin{pmatrix} 2 & 1 & 2 \\ 4 & 3 & 1 \end{pmatrix} \tag{28}$$

について次のものを答えよ.

- \* (1) 2 行目の行ベクトル
- \* (2) 3 列目の列ベクトル
- \* (3) 2 行 2 列成分

#### - 演習問題 1-III-c

次の行列のペア  $\hat{A}$  と  $\hat{B}$  の和  $\hat{A}+\hat{B}$  と二種類の積  $\hat{A}\hat{B}$  及び  $\hat{B}\hat{A}$  を 定義できる場合は計算せよ. できない場合は理由を述べよ.

\* (1)

$$\hat{A} = \begin{pmatrix} 1 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & 1 \end{pmatrix}, \quad \hat{B} = \begin{pmatrix} 0 & 1 \\ 1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$$
 (29)

\* (2)

$$\hat{A} = \begin{pmatrix} 1 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & 0 \\ 0 & 0 & 1 \end{pmatrix}, \quad \hat{B} = \begin{pmatrix} 0 & 1 & 0 \\ 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 \end{pmatrix}$$
(30)

#### - 演習問題 1-III-d

行列  $\hat{C}$ 

$$\hat{C} = \begin{pmatrix} 1 & 1 & 0 \\ 1 & 1 & 0 \\ 0 & 0 & 2 \end{pmatrix} \tag{31}$$

に対して  $\hat{C}^3 = \hat{C}\hat{C}\hat{C}$  を計算せよ.

ヒント: 問題 1-III-c-(2) の行列と単位行列の和で  $\hat{C}$  を表すことで簡単に計算できる.

### - 演習問題 1-III-e

次の三つの2次正方行列の中から条件を満たす行列を選べ.

$$\hat{P}_{2}(3) = \begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 3 \end{pmatrix}, \quad \hat{P}_{21}(3) = \begin{pmatrix} 1 & 3 \\ 0 & 1 \end{pmatrix},$$

$$\hat{P}_{12} = \begin{pmatrix} 0 & 1 \\ 1 & 0 \end{pmatrix}, \quad \hat{P}_{12}(-2) = \begin{pmatrix} 1 & 0 \\ -2 & 1 \end{pmatrix}$$
(32)

- \* (a) 左からかけた際, 2 行目を 3 倍して 1 行目へ足す行列.
- \* (b) 左からかけた際, 1 行目と 2 行目を入れ替える行列.
- \* (c) 左からかけた際, 2 行目を 3 倍する行列
- \* (d) 左からかけた際、1 行目を -2 倍して 2 行目へ足す行列.

ヒント: それぞれの行列を行列  $\hat{A}$ 

$$\hat{A} = \begin{pmatrix} a_{11} & a_{12} \\ a_{21} & a_{22} \end{pmatrix} \tag{33}$$

へかけたときどの様に変化するかを調べよ.